

# FMEA (Failure Mode and Effects Analysis)とは

■故障は起こりうる

■その起こりうる故障をどう少なくするか

■故障が起こっても目的を達成するためにどうするか

システムが致命的なダメージを避けるにはどうするか

FMEAとは致命度の大きい故障モードを未然に除去、又は軽減する目的で用いる信頼性設計の一つの方法です。また、航空機産業から信頼性評価手法として発展した手法となります。

FMEAは“JISQ9100:2009”や“ISO/TS 16949:2009”からその適用が要求されています。

## JIS Q 9100:2009からの要求

- ・ 8.1 一般 注記
- ・ 8.5.3 予防処置 注記

## ISO/TS 16949:2009からの要求

- ・ 4.2.3.1 技術仕様書
- ・ 7.3.1.1 部門横断的アプローチ
- ・ 7.3.2.3 特殊特性
- ・ 7.3.3.1 製品設計からのアウトプット
- ・ 7.3.3.2 製造工程設計からのアウトプット